

国際ロータリー第2530地区東北第一分區



# 福島南ロータリークラブ

〒960-8151 福島市太平寺字湯の5-2 ギャラリーアール1F2号室  
tel:024-545-3793 fax:024-545-7878  
FAX:024-545-3811(代) fax:024-545-0375  
HPアドレス: http://www.inaka.ne.jp/~southrotary/index.html

会長 黒羽好夫 副会長 唐娜拉  
会務部長 金子 義典 広報部長 鈴木 光一 総務部長 長谷川 勇治 幹事 西谷 洋子 副幹事 渡辺 健




2010年-2011年R1テーマ

**第22回例会** 平成22年12月15日(水) サンパレス福島

■メークアップ/35名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/32名 ■出席率/47.76%

### 本日のプログラム

1 開会点鐘	7 米山奨学金授与
2 ロータリーソング(我らの生業)	8 福島南ロータリー奨学金の授与
3 四つのテスト	9 新世代会議報告
4 来訪者紹介と会長挨拶	10 プロジェクトR-3
5 福田会員 会葬お礼	11 各委員会報告
6 幹事報告	12 閉会点鐘



### 今月・来月のプログラム

12月22日(水) 家族クリスマス忘年会(夜間)	1月4日(火) 福島市内7ロータリークラブ合同新年会
12月29日(水) 法定休日	1月12日(水) 誕生祝い ロータリーの友談みどころ
	1月19日(水) ゲストスピーチ

### ◆会長挨拶◆

黒羽 好夫 会長

本日は成蹊高校の佐藤浩二先生と3人の生徒さんをお迎えしております。創立記念事業の一つ福島南ロータリークラブ奨学金制度の授与においていただいております。今回で2回目となります。

今年度R1テーマの「地域を育む」一環として今年度から実施しました。

勉学意欲にあふれる3人です。この奨学金が3人のお役にたち、充実した学生生活をしていただければ会員の皆様の奉仕が活かされるわけです。今後とも一生懸命勉学に精進してください。

また、昨日の14日は姉妹クラブ提携を進めている広島県の呉南クラブの創立40周年記念式典に鈴木恒昭パスト会長と林克重 情報委員長のお二人が南クラブを代表して出席していただいております。当クラブと同じく創立40周年、クラブ名に南がついている、などの共通のキーワードから呉南ロータリークラブ様にお話させていただきましたところ、クラブ会報の交換等、緩やかな交流からスタートすることで合意しております。



お二人が帰られましたら詳しいお話が聞けるものと思います。

最後に、本日は佐久間功会員にプロジェクトRの主人公になっていただきます。今日も佐久間会員の62年間にわたる素晴らしい話が聞けますので楽しみにしてください。

### ◆米山奨学金の授与◆

唐娜拉さんへ米山奨学金の授与並びに、米山功労者第7回マルチプル感謝状の授与



### ◆福島南ロータリー奨学金の授与◆

成蹊高校 奨学生  
1年 石塚 将大 様  
2年 田代 恵莉奈 様  
3年 鈴木 瑠璃子 様



### ◆プロジェクトR-3 福々和本舗物語◆

佐久間 功 会員

農家に育った父は農業が嫌いで国見町の農地を売り払い昭和31年、仲間町の借家で念願だった菓子店を開業。鉄道弘済会(現在のキヨスク)へ父が考案した福々まんじゅうを卸し始め、徐々に業績を伸ばしてきました。その後、五老内町へ店舗住宅を新築移転し、新たに高速道路サービスエリアへも卸すようになり無借金経営となりました。思い起こせばこの頃が一番良かった時代でした。



増改築を繰り返した店舗住宅を何とかしなくてはと一念発起、1億近い借金をして社屋を新築しました。折しもバブル崩壊前の昭和64年のことです。その後はご存知の通り景気が急激に下降し、資金繰りに両親の年金をもあてにするような苦しい経営が続きました。

そんな折、2度ほど従業員の造反にあい、従業員とのコミュニケーションを大事にしなければと学びました。以来、会社のおかれている状況・経営状態も含めて全て従業員にはオープンにしています。

人材の問題が落ち着き始めたころ、別な問題が生じました。消耗した工場設備の入れ替えをしなければならなくなり、機械を3台(製餅機・自動包装機・館練機です)総額1千4百万円のリースを組み導入しました。この時は無理のない負担だったので、いつ何が起ころか解らないとはこの時に思い知らされました。この頃は年商が1億2千万あり、その内70%は高速道路SA・PAの売り上げが占めていました。ある1ヶ所のSAに於いては年間3千万円以上の売り上げが同業者の進出によって急激にダウンし(99%ダウン)撤退を余儀なくされました。もともと卸し依存度が高かったためこの撤退は大変厳しく会社経営が危篤状態に陥りました。こういうときの為に御の部分は現状のまま、店の売上60%卸40%にしようと思えば逆転の逆転を努めていた矢先の出来事でしたので、自分の不甲斐無さに仕事上では初めて陰で涙を流しました。折しも、市役所新築の話が具体化し始めてきたのはまさに当社の危機的状況の時でした。しかし、市からの取用による移転交渉が具体的になるまで数年かかり、経営がどうにもいなくなった時、それまで主要取引銀行と思っていた銀行からつなぎ融資の話が見放されました。ロータリークラブへ入会したのはこの頃です。そんな折、捨てる神あれば拾う神ありとでもいうのでしょうか、ある金融機関が温かい手を差し伸べてくれました。その時は正に女神のような金融機関でしたが、今となっては金利が多少高めで女神のイメージは薄れてきました…

そして平成16年12月、新天地松浪町へ移転新築できまして、駐車場が広く、買い物しやすくなりお客様が増えてきました。キヨスク・高速道路売店との取引は売り上げ不振もあり全て止め、卸し依存から脱却し、1店舗に集中した現金収入100%になり経営も安定してきました。

私は、よくその時の思いつきで他地区の菓子屋さんを視察に行く事があります。繁盛しているお店の

良いところを見て取り入れられる事はどん欲に取り入れようと考えています。極めつけは、北海道帯広市へ妻と二人で日帰り視察に行ってきた事です。帯広には人口16万人しかいないのに一店舗で1億以上売れる菓子店が2社とパン屋さん1社があります。ちなみに、福島市は29万人で1店舗1億以上売れる地元のお菓子屋は当社だけ?ですので、それほど帯広はすごいんですね。

多様化している消費者志向に敏感に反応し、業界の流れを感じながら、強い決断力をもって経営に当たれば、会社も繁栄、従業員の意識も向上し、強靱な経営者になれることを信じ、お客様に愛され続けられる菓子店を目指しています。

こどもは、娘3人でしたので後継者の心配があったのですが、3番目の娘の婿さんがこの程決まり入籍しました。仕事も一緒にしています。そのお陰で私も少しは手が空くようになりました。

ここまでどんな苦難な時期も私を支えてきた奥さんに感謝。人生の宝となる色々な人との出会いに感謝。自己満足ではなく世の中に温かい手を差し伸べ超我の奉仕を实践する大切さを教えてくれたロータリークラブに感謝。

最後に、私の人生訓を一つ、「夢は努力すれば必ず実現する、努力しなければ何も無い」ありがとうございました。

### ◆新世代会議報告◆ 本田 光男 委員長

12月4日行われました新世代会議の報告をいたします。当会員からは私と副委員長の伊藤敏一さん、福田健三郎さん、高橋正一さんの4名が参加して参りました。



### ◆福田会員会葬お礼◆ 福田 順一 会員

先日の長男の葬儀の際には大変お忙しい中、会員の皆様より多大なるご奉仕いただきましたこと感謝申し上げます。今後とも宜しく願っています。

### ◆スマイリングボックス◆

- ・佐久間会員の講話を楽しみにしております。黒羽好夫会長
- ・佐久間さんプロジェクトRお世話になります。高橋勇雄幹事
- ・先日の息子葬儀の際、大変皆様にお世話になりました。御礼を込めて!! 福田順一会員
- ・佐久間会員のスピーチを記念して。福田健三郎会員

スマイル 46,000円 累計 830,701円  
財団・米山 35,000円 累計 845,000円

### ～私の職業の目的～ 紺野 仁昭 会員

自然を守り緑豊かな環境作りを目指すと共にゆとりある生活を守る

### ―編集後記―

2010年も残すところ半月となりました。私にとっては慌ただしい一年でした。皆さんは如何でしたか。良い年をお迎え下さい。(金子)